

美馬 ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.548 2017.8.22



ロータリー：
変化をもたらす

- 例会場 レストラン西岡
〒777-0001 徳島県美馬市穴吹町三島字小島 862-4 TEL:0883-53-8551
- 例会日時 毎週火曜日 18:30 ~ 19:30

例会出席者
ゲスト

20名 (会員数 26名)

柳澤光秋ガバナー、朝香晋二ガバナー補佐、宇津木達也様、中西克行様

出席率 77.0%

■会長挨拶■

皆さんこんばんわ。明日から24節季の処暑となります。暑さも和らいでくる頃だそうですが、今日も暑かったですね。今日はガバナー訪問日です。このような中で四国中のロータリークラブを駆け回っておられる柳沢ガバナーには、あらためて敬意を表したいと思います。

先ほどガバナーからはもったいないほどのお褒めの言葉、肯定的な言葉をいただきました。ガバナーは「クラブの特性を生かそう」というスローガンを掲げられていますが、私たちの特性とは何でしょう？私はロータリークラブの歴史は浅いけれど、新しい考え方、新しい制度を意欲的に取り入れる。新進気鋭の雰囲気溢れたところが、我が美馬ロータリークラブの特性だと考えています。

ガバナーとは父親あるいは親父さんといった意味合いもあると先々週申しました。さしずめ柳沢ガバナーは「褒めて育てるお父さん」といったイメージがぴったりきます。

みなさんお父さんの前で大きく成長しようじゃありませんか。

■卓話「会員の増強について」 柳澤ガバナー■



日本全国の平均値で日本のロータリーは大変なことになっています。まず、会員が30人未満のクラブが40%です。この2670地区も74クラブの内の29クラブが30人以下です。その中でも、60歳以上の会員が47%。60歳以上の会員がそれだけ占めて、在籍10年以上の会員が55%います。これは毎年増えていきます。5年後10年後を考えた場合に、RIが会員増強と言う前にそのクラブ自体の問題になってきます。ただ、その会員の問題で言いますと、ロータリーの会員がどんどん増えているうちは良かったのです。120万人まで増えましたが、それから増えませんが、けれどトータルの人数で120万人を維持していても中身は違います。日本、アメリカ、イギリスなどは会員が減ってきています。逆に韓国、台湾、インドなどは増加してきています。これがどういふことになるのかというと、RIにおける日本の理事の数が減ってきたということです。日本の理事の数は現在2人です。日本の意見が中々通用しなくなるので、これはクラブだけではなく世界のロータリーで日本の発言力が弱くなり、どうなるかを考えた場合にやはり会員の増強が必要になってくると思います。8年に1回ゾーン編成がされますが、今度のゾーン編成で日本の第1ゾーンにパキスタンやバングラデシュが入ってきています。第2ゾーンは今まで通りです。第3ゾーンも2630地区の岐阜・三重が編入されてきています。こういう日本のゾーンの会員の変化によって地区割が変わってきている。この辺でも将来を考えた場合に非常に暗い気持ちになってきますが、クラブを維持して続けるために努力しているのは間違いのないもので、皆さんの努力をお願いするところです。

■幹事報告■

- ◇到着週報 脇町ロータリークラブ、阿波池田ロータリークラブ
- ◇連絡事項 地区大会の登録申込

■委員会報告■

- ◇親睦委員会
・8/29 油屋で会員の親睦会を交えての例会

■ニコニコ■

- ◇柳澤ガバナー
- ◇朝香ガバナー補佐
- ◇森会員
- ◇廣川会員

次回
例会

2017年8月29日(火) 18:30から

プログラム 親睦会

欠席

重田勝博会員・杉原節子会員・田村光男会員
戸島健治会員・林 秀樹会員・三好博子会員